

10403311-019

△ 2 年次演習関連科目-19 (国際マネタリー・エコノミクス 1)

2 単位/Unit 秋学期/Fall 今出川/Imadegawa 講義/Lecture

Second Year Advanced Seminar-19 (International Monetary Economics 1)

杉本 篤信

<概要/Course Content Summary>

経済のグローバル化が進み、一国経済の動向や経済政策を考察するのにも、対外的な相互依存を理解することが必要となってきた。特に、国際収支、外国為替取引についての制度、理論的知識は必須となってきた。本講義では国際収支の概念、マクロ的資金過不足からの理解、外国為替制度、為替レートの決定に関する理論などが中心となる。

<到達目標/Goals,Aims>

国際収支、外国為替取引に関する知識をもち、現実の経済の動向を理解できるようになること

< DO Week 期間の初回動画等の配信/The delivery of the first video, etc. during the "DO Week">

あり / Deliver the video

・初回授業動画

<https://doshisha.ap.panopto.com/Panopto/Pages/Viewer.aspx?id=00ca6051-d0c4-49fa-b8dd-b1f400771327>

<授業計画/Schedule>

実施時期/Week	授業回/Number of Lesson	授業実施方法/How to Conduct a Lesson	授業実施時間数/Class Hours
	内容/Contents		
	授業計画外の学習/Assignments		
第 1 週 DO Week	1	オンデマンド (動画視聴) /On-demand(watching video)	90 分/min.
	はじめに (講義内容と目標について)		
	国際収支と国民所得勘定 (1) 経常収支など		
	テキストの該当部分の予習		
第 2 週	2	面接/Face-to-face	90 分/min.
	国際収支と国民所得勘定 (2) マクロ経済と国際収支		
	テキストの該当部分の予習		
第 3 週	3	面接/Face-to-face	90 分/min.
	外国為替取引とは		
	テキストの該当部分の予習		
第 4 週	4	面接/Face-to-face	90 分/min.
	為替レートについて		
	テキストの該当部分の予習		
第 5 週	5	面接/Face-to-face	90 分/min.
	為替政策と金融政策 (1) 為替介入とマネーサプライ		
	テキストの該当部分の予習		
第 6 週	6	面接/Face-to-face	90 分/min.
	為替政策と金融政策 (2) 金本位制		
	テキストの該当部分の予習		
第 7 週	7	面接/Face-to-face	90 分/min.
	為替制度 (1) ブレトン・ウッズ体制と固定相場制		
	テキストの該当部分の予習		
第 8 週	8	面接/Face-to-face	90 分/min.
	為替制度 (2) 変動相場制		
	テキストの該当部分の予習		
第 9 週	9	面接/Face-to-face	90 分/min.
	外国為替市場の長期的均衡 (1) 購買力平価の考え方		
	テキストの該当部分の予習		
第 10 週	10	面接/Face-to-face	90 分/min.
	外国為替市場の長期的均衡 (2) マネタリー・アプローチ		

	テキストの該当部分の予習		
第 11 週	11	面接/Face-to-face	90 分/min.
	外国為替市場の短期的均衡（1）カバー付き金利裁定		
	テキストの該当部分の予習		
第 12 週	12	面接/Face-to-face	90 分/min.
	外国為替市場の短期的均衡（2）アンカバール金利裁定		
	テキストの該当部分の予習		
第 13 週	13	面接/Face-to-face	90 分/min.
	為替市場の効率性（1）情報と効率性		
	テキストの該当部分の予習		
第 14 週	14	面接/Face-to-face	90 分/min.
	為替市場の効率性（2）バブル，オーバーシュート・テイクモデル		
	テキストの該当部分の予習		
授業期間終了後/ After the Class Period	15	オンデマンド（動画視聴）/On-demand(watching video)	90 分/min.
	まとめ（テスト）		
	今までの復習		

受講者の理解度により，一部変更する可能性があります。テストでは，持ち込み参照がありますので，用語などを暗記するより，ロジックを理解することに心がけてください。

授業実施方法/How To Conduct a lesson	授業実施時間数/Class Hours
面接/Face-to-face	1170 分/min.
オンデマンド（動画視聴）/On-demand(watching video)	180 分/min.
オンデマンド（授業内課題）/On-demand(assignment in class)	0 分/min.
リアルタイム配信/Real-time online	0 分/min.
その他/Others	0 分/min.
総合計/Totlal Amount class hours	1350 分/min.

アクティブラーニング/Active Learning

発見学習 / Discovery Learning, 調査学習 / Research Based Learning, ディスカッション / Discussion

使用システム/System tools

e-class

<成績評価基準/Evaluation Criteria >

小レポート 25%

提出，内容の理解度

小テスト 25%

講義内容の理解度

期末試験 50%

講義内容の理解度

適宜，理解度を確認するため，レポート，小テストを行います。

<テキスト/Textbook >

高木信二『入門国際金融』第 4 版（日本評論社，2011）

<参考文献/Reference Book >

藤井 英次『コア・テキスト国際金融論』第 2 版（新世社，2014）

講義中に指示します。

<連絡方法/Contact method >

科目担当者への連絡方法/Contact method from student to instructor

e-class

科目担当者からの連絡方法/Contact method from instructor to students

e-class

<備考/Remarks >

授業形態：対面